

家畜飼料の種類

粗飼料

- 粗飼料は茎葉を乾草（乾燥）、サイレージ（乳酸発酵させて貯蔵性を高めたエサ、塩ヌキの漬け物のようなもの）にして貯蔵できる。
- 濃厚飼料に比べると粗繊維質が多く、エネルギーやたんぱく質が少ない飼料。しかし、草食動物である牛にとっては栄養源となるだけでなく、消化機能を安定させるため、生理的に必須の飼料。

濃厚飼料

- 穀類（とうもろこし、こうりゃん等）、大豆油粕、糠（フスマ、米ヌカ等）等がある。
- エネルギーやたんぱく質が豊富で、これらの供給源として重要な飼料。

牛・羊等草食家畜の飼料

豚・鶏用飼料（粗飼料は通常給与しない）

自給率の現状（平成28年度概算）と目標（平成37年度）： <粗飼料> 78%→100% <濃厚飼料> 14%→20% <全体> 27%→40%

牧草



刈り取り



細断



サイロ詰め（バンカーサイロ）



サイレージ



ロールペラーでの梱包



サイレージ（ラップで密封）



給餌



とうもろこし



大麦



こうりゃん



※稲発酵粗飼料（稲WCS）は粗飼料、飼料用米は濃厚飼料である。